

アンケート集計システム：コンパクト

(簡易操作書)

アンケート集計システム：コンパクトは..

お客様が事前にPowerPointで作成した『問題画面』をPCに取り込んでご利用いただきます。

※アンケート集計システム：コンパクトのアプリケーションソフトを使用して『問題』作成は可能ですが、問題作成をよりスムーズにする、PPTの使用を推奨しております。



PowerPoint Ver.2003で作成した『問題画面』でないと、システムエラーを起こしてしまいますので、予めご留意ください。

※本システムは **PowerPoint Ver.2007** , **PowerPoint Ver.2010** では起動しません。



PowerPoint 2003



PowerPoint 2007



PowerPoint 2010

- P4 1. 機材の内容 / 赤外線レシーバーの設置方法
- P5 - P6 2. クラスの設定
- P7 - P8 3. PowerPointを用いての問題の設定
- P9 - P11 4. 実際に出題する
- P12 - P13 5. 解答の分析

1. 機材の内容 / 赤外線レシーバーの設置方法

- パッケージ：アンケート集計システム[コンパクト] をご使用いただく上で必要になる機材になります。

◇アンケート集計システム[コンパクト] インストール済みのwindowsパソコン◇



※PPT2003で正常にご利用いただけます
(PPT2007,PPT2010では正常に起動しません)

◇赤外線レシーバー / U S Bケーブル◇



◇講師用リモコン / 回答者用リモコン◇

回答者用リモコン



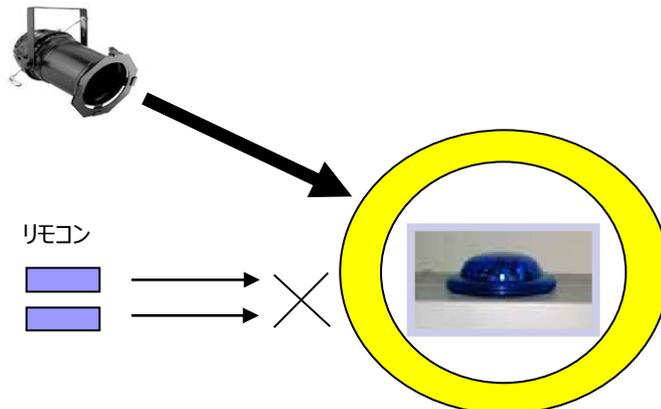
講師用リモコン



リモコンの ID 番号が連番になっていることを確認してください。

※要注意

本システムの送受信は赤外線を利用しているため、
赤外線レシーバーに強い光（蛍光灯や舞台照明など）が当たると
感知しづらくなる場合があります。その際は照明を弱めてご利用下さい。



■ 赤外線レシーバーの設置方法

①

パソコンの U S Bコネクター



赤外線レシーバーとパソコンを付属の U S Bケーブルで接続します。

②



赤外線レシーバーは回答者から見えやすいよう、
少し高い所等に設置してください。

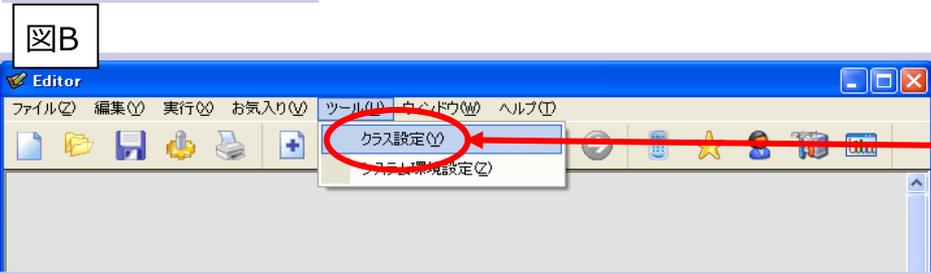
2-1. クラスの設定

- アンケート集計システム[コンパクト] を使い始める前に、システムが必ず履歴を保存できるよう
セミナー概要及び回答者の人数（リモコンの数）の設定をする必要があります。

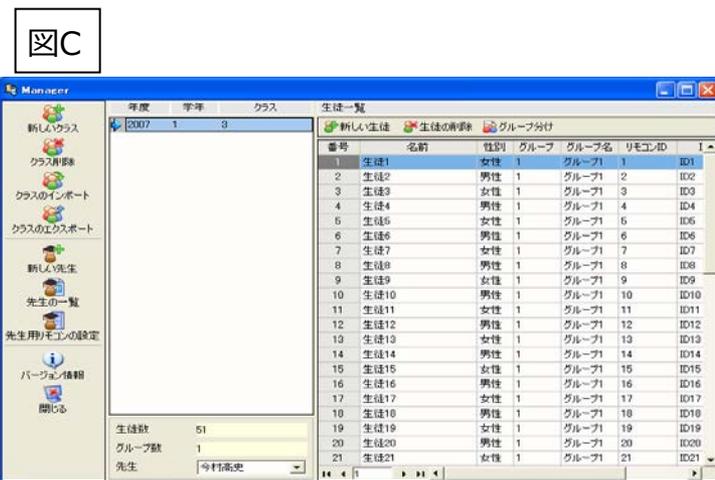
※通常はお客様のご利用に併せて、事前にクラス設定させて頂いております(担当にご確認ください)



① デスクトップ上の 図 A「Editor」を開いてください。



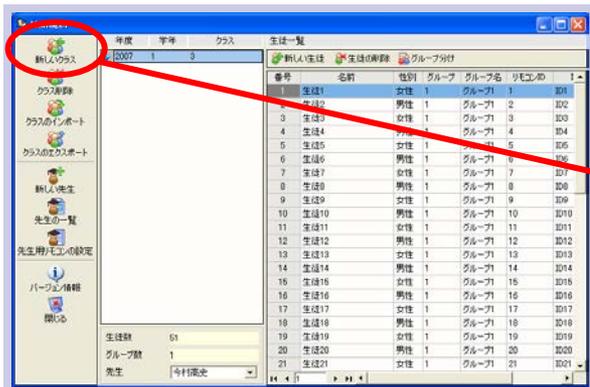
② 「Editor」が起動後、
図 B のメニューバーの「ツール」をクリックし
「クラス設定」を選択します。



③「クラスの設定」を選択すると
図 C のウィンドウが開きます。

2-2. クラスの設定

図 C

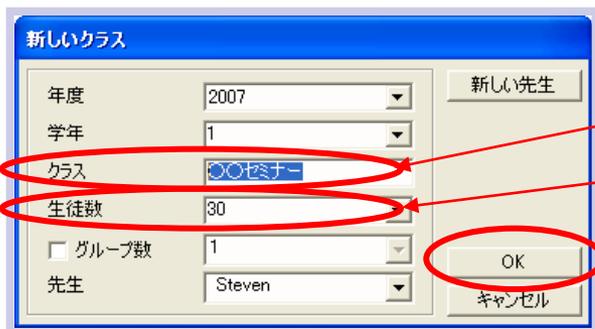


④ 図 C より図 D の「新しいクラス」を選択します。

図 D



図 E



⑤ 「新しいクラス(図D)」をクリックすると「図 E」のウィンドウが開きます。

クラスの欄にセミナータイトルを記入します。

生徒数の欄に回答者数(リモコンの使用数/10個単位)を入力します。
※その他の欄は入力の必要はございません。

記入が終わったらOKを選択します。

拡大図



⑥ 図 C のウィンドウの中に⑤で設定したセミナー名が表示されます。

セミナー名を確認したら、
図 F の「閉じる」を選択し「Editor」を終了させて下さい。

図 F



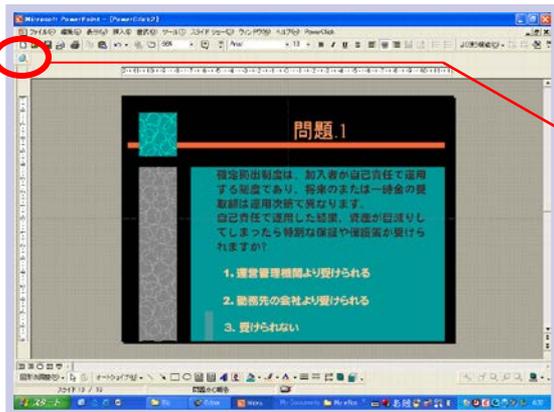
以上で、セミナー名、回答者数(リモコンの使用数)の設定は終了です。

次ページより、「問題の設定方法」になります。

3-1. PowerPointを用いたの問題の設定

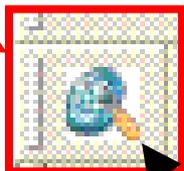
■ まず初めにお客様のPPTデータを、ご用意頂いたCD-RもしくはUSBメモリなどからデスクトップへコピーをして下さい。

図A



① 事前にPPTで作成した『問題』及び『解答』画面のデータを開いてください。

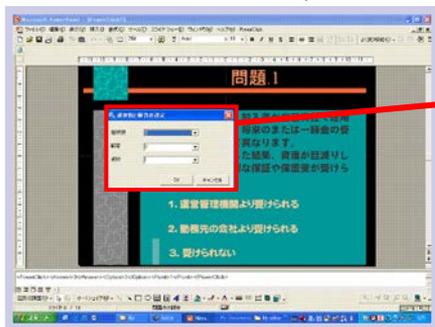
図B



図Bの○内のアイコンをクリックしてください。

Click!

図A (アイコンクリック後)



図C-1



② 図Bをクリックすると、図C-1のウィンドウが表示されます。

→ 設問に対する選択肢の数の選択 (図C-2を参照)

→ 正解の番号の選択 (図C-3を参照)
※アンケートなどの場合「解答」の欄には「0(ゼロ)」を選択してください。

→ 記入が終わったら「OK」を選択してください。

図C-2



図C-3



3-2. PowerPointを用いたの問題の設定

- ③ 全ての問題画面において②の手順にて選択肢数や正解番号などを入力します。
また解答画面（図D）を表示させる場合は 問題画面の次のスライドに入れると解答者にわかりやすい表示になります。

※解答画面は、特に設定をする必要はありません。

図A



図D



- ④ 設定したパワーポイントデータは **必ずデスクトップ上へ保存** してください。

・以上で「パワーポイントで作成した設問をアンケート集計システム[コンパクト]で使用する設定」は終了です。

4-1. 実際に出題する : Activity

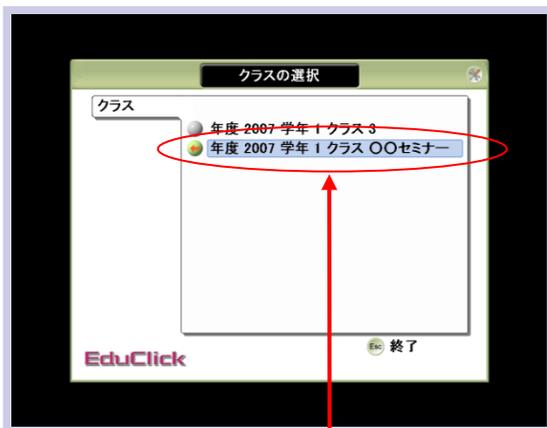
図A



① デスクトップ上の図A「Activity」を開いてください。

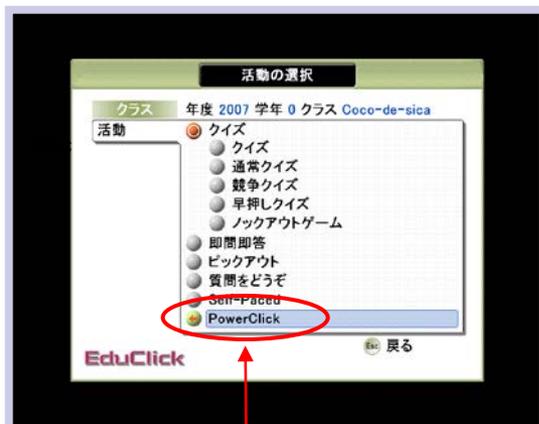
② 図A「Activity」を開くと図Bの画面が表示されます。

図B



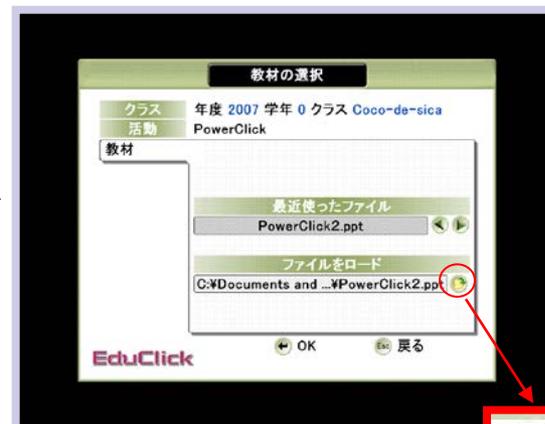
【1_2クラス設定⑤】で設定いただいたセミナーを選択します。

図C



③ 図Cが表示されますので次に「Power Click」を選択します。

図D



④ 「Power Click」を選択すると図Dが表示されるので、フォルダのアイコンをクリックしデスクトップ上に保存したPPTデータをロードしてください。

※前ページまでで保存したPPTです。

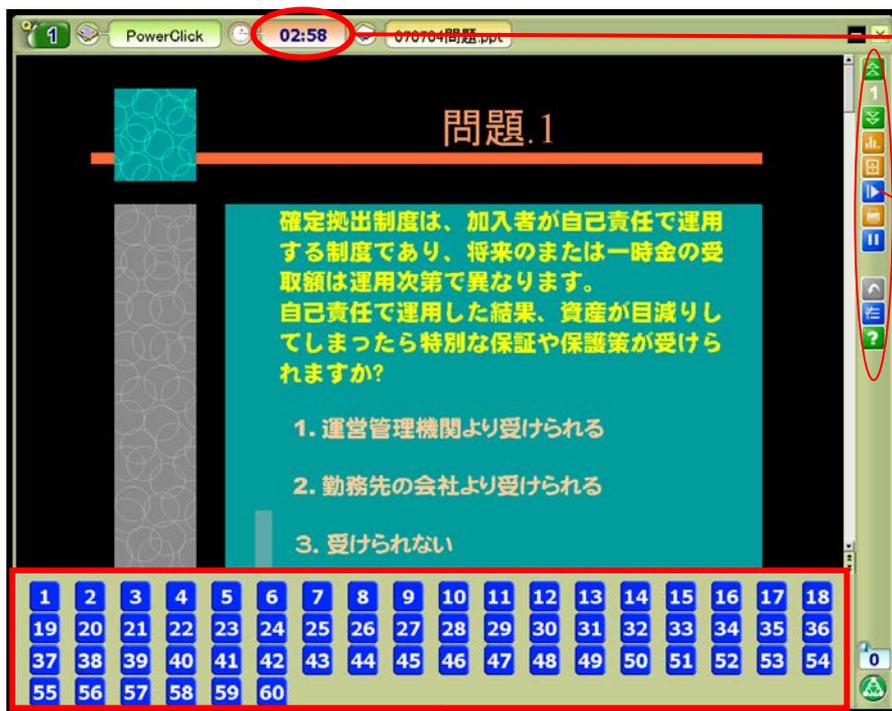


Click!

4-2. 実際に出題する : Activity

③作成したPPTデータをロードすると図Eアンケート集計システム[コンパクト]の『問題画面』が表示されます。

図E



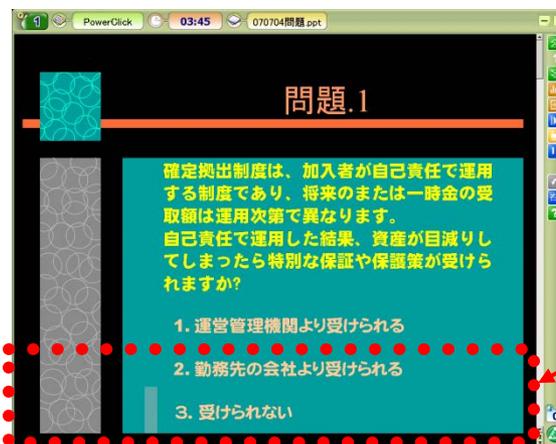
タイマー： 次のページをめくるまでカウントアップされます。
※ PPTでの問題ではタイマーの時間調整はできません。

ツールバー： 詳細はツールバー解説ページを参照してください。



： 左記のボタンをクリックすると図Fのように回答者応答状況ボタンは消え全画面で表示されます。

図F



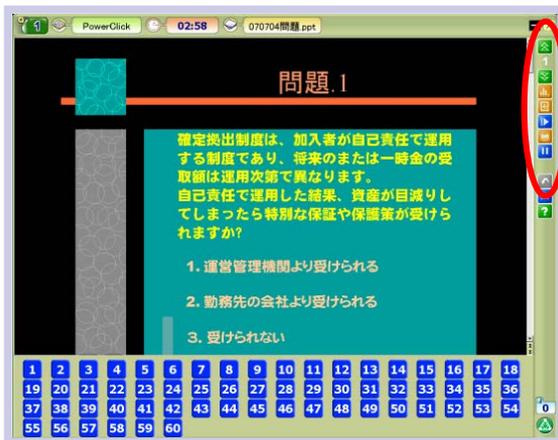
回答者の応答状況ボタン：

数字は回答者リモコンの裏のシールの数字とリンクしています。また、回答状況（リモコンでの操作）により画面のボタンの表示色が変わります。詳細は応答状況ボタン詳細を参照してください。

4-3. 実際に出題する：ツールバー解説 / 応答状況ボタン詳細

■ ツールバー解説

画面右側のツールバーには講師用リモコンと同じ機能をもったボタンが表示されます。



ツールバー 上のボタン	講師用 リモコンボタン	説明
		前のページを表示
		次のページを表示
		統計グラフを表示
		答案を表示

注： 問題出題中に「統計グラフ」及び「答案」を表示させると、解答が打ち切られ、その問題に関しては参加者は解答できなくなり、アプリケーションを終了しない限り集計しなおすことはできません。

(グラフ等を表示させる場合は全参加者が解答済みであることを確認してから表示させることをオススメします。)

■ 応答状況について

応答状況ボタンの色は解答者の応答状況を示します。数字はそれぞれの解答リモコンの裏のシールの番号になります。

ボタン	説明
	回答し終わった回答者は赤色で表示されます。
	未回答の回答者は緑色で表示されます。
	回答者が選択肢以外の番号を選んだ場合はグレーで表示されます。
	応答中の回答者はこのアイコンが表示されます。

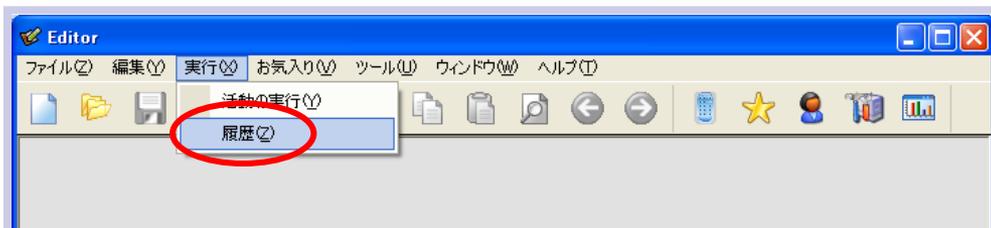
5-1. 解答の分析 : Editor

図A



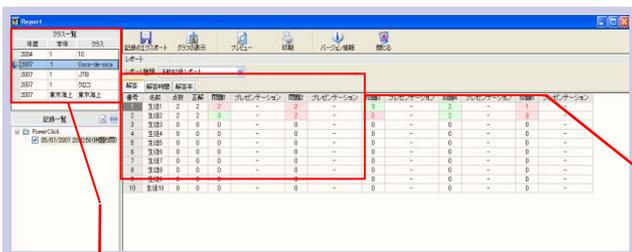
① デスクトップ上の 図A「Editor」を開いてください。

図B



② 「Editor」が起動後、
図Bのメニューバーの「実行」をクリックし
「履歴」を選択します。

図C ③ 「図C」集計結果のウィンドウが表示されます。



図D



使用したセミナータイトルを選択（クリック）します。

リモコン番号 問題番号 緑字は正解 赤字は不正解

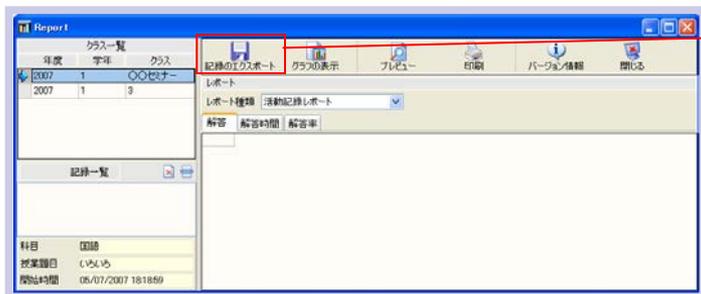
図E

解答番号	名前	点数	正解	問題1	プレゼンテーション	問題2	プレゼンテーション
1	生徒1	2	2	2	-	2	-
2	生徒2	2	2	3	-	2	-
3	生徒3	0	0	0	-	0	-
4	生徒4	0	0	0	-	0	-
5	生徒5	0	0	0	-	0	-
6	生徒6	0	0	0	-	0	-
7	生徒7	0	0	0	-	0	-
8	生徒8	0	0	0	-	0	-
9	生徒9	0	0	0	-	0	-
10	生徒10	0	0	0	-	0	-

5-2. 解答の分析 : Editor

■ 図CレポートをCSVデータとして出力します。

※CSVデータとはExcelで利用できるデータ形式です。



図F



④ 図Cレポートの図F「記録のエキスポート」を選択し保存します。

図G「CSVデータ」として保存できます。

保存したデータは用意されたCDかUSBメモリに保存してください。

※ 保存先はデスクトップをオススメします。

図G



■ 集計データの消去方法。

⑤ 図Cレポートから消去したいデータを選択し、右クリックで「記録の削除」を選択します。

図D

A close-up of the 'Class Overview' table. The first row is selected, showing the year 2007, semester 1, and class 3.

クラス一覧		
年度	学年	クラス
2007	1	○○セミナー
2007	1	3

図C

The screenshot shows the 'Report' application window. The 'Record Deletion' button is highlighted with a red box. The window displays a table with columns for 'Year', 'Semester', and 'Class'. The data shown is for the year 2007, semester 1, and class 3.